

## “ちゃんと遊ぶ” ために

2020年の初頭に始まるコロナ禍は、丸3年が経過したところでようやく先がみえてきた感があります。日常生活が大きく変貌する中で、スポーツやアート、その原点である“遊び”の意義・意味を再確認するとともに、「これから」を具体的に考える1年でした。

本報告書には、今年度取り組んだ二つの公開シンポジウムの内容が掲載されています。

公開シンポジウム①「温泉街をスポーツで盛り上げよう！」のトピックは、U-18フットサルリーグチャンピオンズカップです。totoの助成を受けてNPOサロン2002が主催する全国大会で、長野県千曲市で開催されています。U-18フットサルの現場も千曲市の温泉街も、コロナ禍で大打撃を受けました。しかしいずれも、ひるむことなく新たな挑戦を続けています。スポーツのチカラと地方都市のこれからついて、多くの示唆が得られました。

公開シンポジウム②「もっと遊ぼう！ースポーツとアートができること」は、スポーツやアートの原点である“遊び”の重要性を、さまざまな取り組みを通して確認する場となりました。子どもの成長に欠かせない“遊び”は、大人にとっても不可欠です。遊び心は、人を育て、社会を育てる原動力です。サロン2002の中心的なテーマでもあります。

2014年度よりNPO法人化した私たちは、2017年度より、toto助成を受けて広報誌『游 ASOBI』を毎年発行してきました。今年度からは「公開シンポジウム報告書」となり、内容を一新しました。冊子名の変更も検討しましたが、引き続き『游 ASOBI』を用います。

「生きる」だけでなくともよいが、「よりよく生きる」には欠かせない文化であるスポーツやアートの原点にある「あそび」を、ゆらゆらとただようイメージで表したものです。

“あそび”を粗末に扱ってはいけません。ここにすべてがあるようにさえ思います。「適当に」ではありません。“あそび”の前につける形容詞は「自然に」「ちゃんと」「本気で」「徹底的に」がふさわしいでしょう。「スポーツを通しての“ゆたかなくらし”」とは、非日常の世界である“あそび”が、まるで日常の一部であるかのように近くにあるというイメージです。日常と非日常の間を、ときにはスパッと、ときにはゆらゆらとただよいながら切り替える生き方や、それを可能にする環境づくりが、私たちが目指すべきことであり、これまで目指してきたことなのだと改めて思います。

広報誌『游 ASOBI』第2号 巻頭言（2019年3月1日）

コロナ禍で改めて“遊び”の重要性を感じています。そして“遊び”を成立させるためには、サンマ（時間・空間・仲間）を意識することが大切だということも…。

「ちゃんと遊ぶための仲間同士の心がまえ」として、<サロン2002行動規範>を定めました。当たり前のことが書かれているだけですが、心を込めて考え、形にしたものです。

これからもよろしくお願いします。そして、「スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”」という“志”に賛同していただけるなら、私たちの仲間になりませんか？

2023年2月26日

特定非営利活動法人サロン2002

理事長 中塚義実



# サロン 2002 行動規範

## － 「ちゃんと遊ぶ」ためのリスペクト宣言 －

1997 年度にサロン 2002 が生まれて 25 年。2014 年度の法人化から 8 年が経過しました。私たちは「スポーツを通しての“ゆたかなくらしづくり”」を“志”に掲げていますが、スポーツ界も“ゆたかなくらし”のあり方も、とらえ方や取り巻く状況は大きく変化しています。とくにコロナ禍でその変化は加速しました。

その中で、改めて思います。“志”の実現に向けてもっとも大事なものは、「ちゃんと遊ぶ」ための仲間同士の心がまえだということ。

ここにサロン 2002 の行動規範を<「ちゃんと遊ぶ」ためのリスペクト宣言>として示します。

“志”に賛同する仲間とともに語り合い、行動する、“Give and Take”の第一歩として遵守してください。安心して参加し、自由に発言できるファミリーを築き、“志”の実現を目指します。

### 1. 多様性の重視と尊重－「安心して発言できる場をつくります」

私たちは、すべての人を個人として尊重し、多様性を重視します。性別、年齢、職業、国籍、人種、思想、信条、宗教、社会的地位または門地、障がいの有無等を理由とする差別や人権侵害を認めません。そしてあらゆる場面において人権を尊重し、自らが差別や人権侵害に関与しないよう努め、持続可能な社会の発展に貢献します。

### 2. ハラスメントの禁止－「相手の立場に立って考え、行動します」

私たちは、あらゆる差別やハラスメント行為を許容せず、そのような行為に繋がる事象を防止するために不断に取り組んでいきます。

### 3. コンプライアンスの重視－「ルールとマナーを守ります」

私たちは、基本的人権を擁護し、ルールとマナーを守り、社会の一員としてコンプライアンスを遵守した事業活動を行います。

### 4. 表現の自由とプライバシーの保護－「リアルとオンラインをともに大切にします」

私たちは、文字や音声、通信やインターネット、ソーシャルメディア上でのコミュニケーションでの表現の自由とプライバシー保護についても認識し、その侵害がないように最大の注意を払います。

本ポリシーの制定と改訂

2022 年 12 月 22 日制定 NPO サロン 2002 理事会にて承認